

【創刊号】 2008.3発行

・『郷土史燕創刊号』発刊によせて	燕市郷土史研究会連合会会長 小林 佐武郎	
・新潟御蔵所における芻米（はねまい）についての一考察	亀井 功	5
・良寛の生きた時代	塚本 智弘	23
・旧吉田町の地名について	幸田 昭	35
・近代における信濃川水運と熊森（三）	下村 光吉	46
・玉川堂物語⑤	玉川 基行	53
・横田切れの検証	捧 一二	71
・笈ヶ島の三ツ石と笈掛石について	西海土 寿郎	75
・南海に散った父のことども	小澤 悦郎	80
・吉田「今井家の地主構造」新潟県農地部刊を読む	北澤 昭松	101
・邂逅	藤枝 一英	105
・西蒲原郡山王湊村庄屋田野家文書について（目録）	本井 晴信	108
・資料紹介		
(1) 宝永元年十月「渡部組村々明細帳」	塚本 智弘	148
(2) 国上村古老温故座談会記録集（その一）	澁谷 啓阿	167
(3) 明治期の旧島上村史料から	西海土 寿郎	181
・「縄文の里」と「イヨボヤの里」を訪ねて	大江 登	192
・初の市内史跡・文化財巡り	燕市郷土史研究会連合会	
・年号表		210

【第2号】 2009.3発行

・『郷土史燕第2号』発刊によせて	燕市郷土史研究会連合会会長 石黒 克裕	
・延宝九年 燕町絵図成立の背景の一考察 ～吉田町の町場形成との比較～	亀井 功	5
・長岡藩士昭忠之墓銘と鈴木文臺先生	松澤 左五重	24
・直江兼次奉納の天神木像について	星野 和彦	31
・大洪水の慟哭・横田切れ一島上小に残る破堤沿革史	下村 光吉	41
・稲島村・ニヶ村の長岡藩御武山についての一考察	亀井 功	50
・玉川堂物語⑥	玉川 基行	88
・消えた大島村と古峰ヶ原	幸田 昭	99
・燕という地名についての考察	石黒 克裕	103

郷土史燕 目次一覧

・断簡 澤庄屋と旧松長村の村々打越組のこと	北澤 昭松	116
	(澤武監の館)	
・彫金師松華堂遠藤俊吉の残した記録について	小林 佐武郎	118
・吉田町史編纂こぼれ話		
旧粟生津村(野本新田)と平松遮那一郎(旧道上村福島)	北澤 昭松	122
・資料紹介		
(1) 寛政六年三月「横田組ご案内帳」抜粋	塚本 智弘	127
(2) 国上村古老温故座談会記録集(その二)	渋谷 啓阿	142
(3) 至誠庵初代可念の述懐	渋谷 啓阿	148
(4) 文化六年 地蔵堂組田畑ご案内帳(その一)	西海土 寿郎	151
・吉田郷土史研究会研修 長岡市内記念館等めぐり	菅井 シヅ	155
・年号表		172
・あとがき	事務局	177

【第3号】 2010.3発行

・『郷土史燕第3号』発刊によせて	燕市郷土史研究会連合会会長	
	石黒 克裕	
・慶応二年 長岡藩「寄場」開設について一考察	亀井 功	5
・旧吉田町の天神様について	菅井 シヅ	36
・地名の不思議 米納津の地名について	幸田 昭	53
・水と闘った先人たち一長所・打越事件のこと一	北澤 昭松	59
・割地と地租改正について	塚本 智弘	62
・史料紹介 「宝永七歳 万事 歳之覚寅之九月廿六日」	本間 則久	77
・史料紹介 高崎県の飛び地領と新潟県		
～竹山 屯の足跡をたどりつつ～	亀井 功	121
・史料紹介 文化六年 地蔵堂組田畑御案内帳(その二)	西海土 寿郎	132
・史料紹介 義士 片柳礼三	良寛資料館・古文書整理室	156
・史料紹介 当堂座 座頭(盲人)たちとの組織と活動	亀井 功	162
・「越後相撲騒動」の紹介	渋谷 啓阿	186
・吾が渡部の紹介	玉木 玉雄	193
・分水地区埋蔵文化財調査の思い出	渋谷 啓阿	199
・坂道ばかりをたどる旅	石黒 克裕	201
・吉田郷土史研究会研修「鳥屋野逆ダケの藪」と		
「福島潟周辺施設」を訪ねて	大江 登	222
・年号表		234
・あとがき	事務局	236

【第4号】 2011.3発行

・『郷土史燕第4号』発刊によせて	燕市郷土史研究会連合会会長	
	石黒 克裕	
・「御新田郷」の開発と歴史的意義	亀井 功	5
・吉田天満宮拝殿の格天井の絵～画師 照田穿石について～	菅井 シヅ	21
・吉田の町から無くなった金毘羅神社	三五 哲夫	30
・「竹山日記」にみる良寛と分水地域の文化活動の特色 ～巻・曾根両組との比較において	亀井 功	38
・検証 画人渡辺洽齋（渡寅）	亀井 功	71
・検証 医師・画人・書家多彩な吉田謙庵（梅州）	亀井 功	92
・良寛研究ノート	塚本 智弘	114
・史料紹介 明治四十四年四月 鈴木彦岳先生筆写「長谷川 強庵逸事」	松澤 佐五重	124
・史料紹介 昭和初期における粟生津村農会の活動	北澤 昭松	129
・史料紹介 高橋正道「柏崎遊学略記」	高橋 洋雄	133
・史料紹介 文化六歳 地蔵堂組田畑御案内帳（その三）	西海土 寿郎	141
・国上地区の昔話余話	渋谷 啓阿	149
・渡部の昔話	玉木 玉雄	155
・吉田郷土史研究会研修 長岡を知る日帰り研修	宮路 実	162
・年号表		166
・あとがき	事務局	168

【第5号】 2012.3発行

・『郷土史燕第5号』発刊によせて	燕市郷土史研究会連合会会長	
	石黒 克裕	
・地名と郷土史 米納津の空虚蔵様について	幸田 昭	5
・良寛詩歌を読む	塚本 智弘	10
・延享元年 清伝寺本堂建立とその歴史的意義	亀井 功	20
・宝暦七年 横田切れの考察 ～くどきに謡われた一夏に 四度の洪水～	亀井 功	52
・「松長村道路元標」のこと	北澤 昭松	93
・遺跡から見える古代の吉田	本間 敏則	96
・史料紹介 燕洋食器組合発行「燕洋食器の葉」	小林 佐武郎	108
・史料紹介 桃林齋 雲高山蘭若奉納和歌百首之写	松澤 佐五重	123
・史料紹介 国上の雑録 その一	渋谷 啓阿	131
・熊森村弘化二年「村用日記」を見る	塚本 智弘	139

郷土史燕 目次一覧

・ 史料紹介－取材ノートから－熊木家蔵「安政二年 道中付」	松澤 佐五重	150
・ 史料紹介 文化六年 地蔵堂組田畑御案内帳（その四）	西海土 寿郎	171
・ 「慰霊有効二十周年記念洋上慰霊」機構	小澤 悦郎	180
・ 吉田郷土史研究会研修 潟東周辺の歴史散歩	宇佐美 徳三	194
・ 年号表		200
・ あとがき	事務局	202

【第6号】 2013.3発行

・ 『郷土史燕第6号』 発刊によせて	燕市郷土史研究会連合会会長	
	石黒 克裕	5
・ 吉田地区の狛犬を尋ねて（その一）	大江 登	19
・ 私の良寛 －良寛さまの暮らし－	下村 光吉	29
・ 良寛の師・大森子陽について	松澤 佐五重	47
・ 三角田遺跡の堀立柱建物に使われたキハダについて	本間 敏則	58
・ 米納津地区の神社について	幸田 昭	64
・ 健康優良特選校審査の一日 －燕市小池小の受賞回顧録－	高橋 久二	71
・ 気になる地名「佐渡」－さわたり－とは	北澤 昭松	73
・ 戊辰戦争と長岡藩蒲原両組～慶応四年巻・曾根うちこわしの見直し～	亀井 功	107
・ 史料紹介 「竹山日記」に書かれた戊辰戦争	亀井 功	124
・ 史料紹介 国上の雑録 その二	渋谷 啓阿	131
・ 史料紹介 熊森村 弘化二年「村用日記」を見る その二	塚本 智弘	142
・ 吉田郷土史研究会研修旅行 中之島・見附周辺を訪ねる	竹野 一良	147
・ 年号表		149
・ あとがき	事務局	

【第7号】 2014.3発行

・ 『郷土史燕第7号』 発刊によせて	燕市郷土史研究会連合会会長	
	石黒 克裕	
・ 吉田地区の狛犬を尋ねて(その二)	大江 登	5
・ 良寛の師・大森子陽について －其の二－	松澤 佐五重	9
・ 地域に根ざし発展してきた医業 －富永草野病院 三百年の歴史－	丸山 幸男	25
・ 「竹山日記」と竹山亨(とおる)		

郷土史燕 目次一覧

～稀有にして貴重な内容の日記とその記録者の 紹介～	亀井 功 亀井 功	38 38
・「竹山日記」と文明開化		
～蒲原で最も早く鬘を切った男～	亀井 功	62
・古代遺跡の動態 – 西蒲原地域を事例として –	春日 真実	94
・米納津地区、北小脇遺跡の地震後について	本間 敏則	114
・地蔵堂町小川家の商人活動	塚本 智弘	119
・史料紹介 国上地区の資料「国上寺文書」(その一)	渋谷 啓阿	139
・年号表		150
・あとがき	事務局	152

【第8号】 2015.3発行

・『郷土史燕第8号』発刊によせて	燕市郷土史研究会連合会会長 石黒 克裕	
・吉田地区の狛犬を尋ねて(その三)	大江 登	5
・文明開化は蒲原からも始まる！ – 長崎から写真術を持ち帰った男、その内なるもの –	亀井 功	14
・燕市内の幕末の経済のようすと『東講商人鑑』 – 輪切り方法による歴史分析 –	亀井 功	42
・逸郎海軍大佐とその母	高橋 久二	64
・西蒲原地域の土師器煮炊具	春日 真実	72
・吉田地区の縄文時代の遺物について	本間 敏則	95
・江戸時代の農家相続について	塚本 智弘	100
・こうちゃんの古文書「ななめ読み」 – 懸筒掘候二付富永村より大田村江一札 –	亀井 功	120
・史料紹介 用排水路から用水路に変わった西川の 流れについて (一)	濱田 達郎	133
・史料紹介 文化六年 地蔵堂組田畑御案内帳 (その五)	西海土 寿郎	157
・史料紹介 国上地区の資料「国上寺文書」(その二)	渋谷 啓阿	171
・年号表		
・あとがき	事務局	189

【第9号】 2016.3発行

・『郷土史燕第9号』発刊によせて	燕市郷土史研究会連合会会長	
	石黒 克裕	
・吉田地区の狛犬を尋ねて(その四)	大江 登	5
・『越後輿地全図』とその系譜について	亀井 功	15
・江戸時代の庶民の湯地は娯楽？治療？	亀井 功	54
・阿賀北方面の史跡・文化	高橋 久二	80
・古代蒲原郡の紡輪・糸杵	春日 真美	59
・江添C遺跡の墨書土器について	本間 敏則	108
・良寛の師 大森子陽と大森家の謎を探る	竹内 登	118
・良寛の友 阿部定珍の墓を高知に訪ねて	阿部 玲子	150
・こうちゃんの古文書「ななめ読み」(二)	亀井 功	164
・史料紹介 西川は農業用水路となるばかりでなく 上水道の源として役割をしてきたか	濱田 達郎	185
・史料紹介 文政九年正月『諸仁儀控帳』	塚本 智弘	217
・史料紹介 「洪水体験談」(抄録)	西海土 寿郎	242
・年号表		259
・あとがき	事務局	261

【第10号】 2017.3発行

・『郷土史燕第10号』発刊によせて	燕市郷土史研究会連合会会長	
	小野塚 栄治郎	
・地理学者・草間文積の人物像 一同時代の地理学者との相違点一	亀井 功	5
・「康平・寛治の古図」と小字(さめつら(鮫面))	亀井 功	43
・小諏訪前B遺跡の黄釉陶器(黄釉鉄絵盤)について	本間 敏則	86
・吉田地区の狛犬を尋ねて(その五)	大江 登	93
・古代蒲原郡の施釉陶磁器	春日 真美	107
・史料紹介 亡母の「思い出」ノートから ～地蔵堂町と大河津分水工事と	山田 ともゑ	131

郷土史燕 目次一覧

・ 続、大森子陽と大森家の謎を探る	竹内 登	142
・ 良寛にとっての「天上大風」の意味について	本間 明	153
・ 乱世に生きた先祖たち — 燕市五千石の平澤氏の祖・高梨氏について —	平沢 陽一	167
・ 史料紹介 市島九郎著「市島町見聞録」について	濱田 達郎	197
・ 割地制村落	塚本 智弘	217
・ 地蔵堂願王閣御遷座八百年を迎えて	西海土 寿郎	239
・ 年号表		257
・ あとがき	事務局	259

【第11号】 2018.3発行

・ 『郷土史燕第11号』 発刊によせて	燕市郷土史研究会連合会会長 小野塚 栄治郎	
・ こうちゃんの古文書「ななめ読み」 — 太田村(西太田)宝暦元年「年貢割付状」 —	亀井 功	5
・ 中組遺跡で出土した墨書土器の字形について	本間 敏則	43
・ 質地証文について	塚本 智弘	49
・ 良寛の友阿部定珍の『西国の紀行』口語訳の試み	阿部 玲子	72
・ 良寛の東北行脚は六十代ではなかった	本間 明	100
・ 乱世に生きた先祖たち II — 燕市五千石平澤氏の新田開発 —	平沢 陽一	116
・ 橘崑崙の軌跡を探る	竹内 登	133
・ 吉田地区の狛犬を尋ねて (その六) (吉田北地区のまとめ)	大江 登	148
・ 史料紹介 村上藩領「寛政十一年 地蔵堂組田畑反別御案内帳」	西海土 寿郎	157
・ 年号表		212
・ あとがき	事務局	214

【第12号】 2019.3発行

・『郷土史燕第12号』発刊によせて	燕市郷土史研究会連合会会長 小野塚 栄治郎	
・村上藩味方組大庄屋の一年 －宝暦八年（一七五八）「大庄屋日記」を見る－	亀井 功	5
・『越後輿地全図』はなぜ日本唯一なのか －進化し続けた在野の「国絵図」－	亀井 功	48
・文化財・「赤門」との関わりから地域の思いを学ぶ	燕市立燕東小学校 四年生	85
・吉田富所家文書「永代禄」を読む	塚本 智弘	101
・良寛の友阿部定珍の『四国の紀行』口語訳の試み	阿部 玲子	133
・青年良寛の出奔と空白の四年間について	本間 明	151
・大蛇伝説	平沢 陽一	168
・地蔵堂中村家の文人とゆかりの文人墨客	竹内 登	181
・吉田地区の狛犬を尋ねて（その七）	大江 登	192
・逸話と「竹山日記」から当地の戊辰役を想う	西海土 寿郎	207
・年号表		233
・あとがき	事務局	235

【第13号】 2020.3発行

・『郷土史燕第13号』発刊によせて	燕市郷土史研究会連合会会長 亀井 功	
・寺泊の商家に婿入りした地蔵堂富取元左衛門と糸七と、 ゆかりの家々	竹内 登	5
・良寛の伝記上の諸課題について	本間 明	20
・蒲原郡の古代遺跡と延喜式内社	春日 真実	50
・燕市の遺跡巡り（その一）幕島遺跡 －六十年前に発掘調査された遺跡	本間 敏則	69
・阿部定珍の四国、西国の旅まとめ	阿部 玲子	75
・吉田地区の狛犬を尋ねて（その八）	大江 登	91
・村・庄屋役の整理ノート	塚本 智弘	105

郷土史燕 目次一覧

・燕市 野中才に流れ着いた龍神像 新潟市本町通の白龍権現のご神体に	平澤 陽一	126
・史料紹介 慶應四年 越後路戦場風聞写 -尾州の従軍」庶民が見た戊辰戦争の初期-	亀井 功	130
・史料紹介 大正政変と第十二回衆議院議員選挙 -理想選挙を実現した鳥居諦次郎という男-	亀井 功	162
・史料紹介 笈ヶ島赤坂神社奉納句額	西海土 寿郎	202
・史料紹介 分水近隣の戊辰戦争と戦争遺品	平澤 陽一	211
・年号表		237
・あとがき	事務局	239

【第14号】 2021.3発行

・『郷土史燕第14号』発刊によせて	燕市郷土史研究会連合会会長代理 大江 登	
・長岡藩「慶安検地帳」の一筆の面積の矛盾	亀井 功	5
・寺泊本間氏の系譜	竹内 登	60
・こうちゃんの古文書「ななめ読み」 -長岡藩の「根限（所根源）」政策とその仕組-	亀井 功	81
・良寛逸話考	本間 明	100
・良寛研究家 関 克巳について	本間 明	114
・燕市の遺跡巡り二 有馬崎遺跡-燕市最古の遺跡-	本間 敏則	119
・史料紹介 村上藩発行の「通行手形」 -播磨姫路への女の一人旅-	平澤 陽一	126
・史料紹介 恐ろしい「流行病」 -江戸期の一、二の史料-	西海土 寿郎	137
・年号表		148
・あとがき	事務局	150

【第15号】 2022.3発行

・『郷土史燕第15号』発刊によせて	燕市郷土史研究会連合会会長代理 大江 登	
・「真珠散」の広告と「『東講商人鑑』」（横軸の章）	亀井 功	5

郷土史燕 目次一覧

～「東講商人鑑」と「道中記」の歴史的意義～
 ～進化を続けた道中記『五海道中細見独案内』～
 ～近代医学発展の経済的基盤となった「真珠散」～

- ・「道中記」（旅の案内）の進化の歴史（縦軸の章）
 - ～庶民の時代の到来：宝歴・天明期が画期点～
 - ～時代が育んだ道中記『五海道中細見独案内』～
- ・ 良寛の名前について
- ・ 秋山郷を救った解良雄四郎
- ・ 村上藩地蔵堂組大庄屋富取家の系譜とその縁類
- ・ わが村の意地っ張り殿様 – 桑名藩・松平定敬公 –
- ・ 大河津分水工事の索道 その一
- ・ 古代越後平野の交通 馬と丸木舟
- ・ 燕市の遺跡巡り（その三）長所の遺跡
 - 燕郷土史研究会活動の成果より –
- ・ 史料紹介 五千石村平澤文書
 - 「寶永元年村々高合諸物成覚帳写本」
- ・ 年号表
- ・ あとがき

	亀井 功	60
	本間 明	115
	本間 明	129
	竹内 登	138
	平澤 陽一	166
	前田 英文	182
	春日 真実	205
	本間 敏則	227
	西海土 寿郎	237
		258
	事務局	260

【第16号】 2023.3発行

・ 『郷土史燕第16号』 発刊によせて 燕市郷土史研究会連合会会長
大江 登

特集 信濃川大河津分水通水100周年 – 大河津分水を語り継ぐ –

- ・ 大河津分水の埋もれ木
- ・ 信濃川改修工事起工記念杯と自在堰沈下写真はがき
- ・ 御新田客土組合記念杯
- ・ 渡部菅原神社 二ノ鳥居
- ・ 大切なことを教えてくれた旧渡部橋
- ・ 私の好きな分水路の思い出
- ・ 川の恵みと思い出
- ・ 大河津橋の思い出
- ・ 父のことば
- ・ 渡部の昔話
- ・ 横田の力

	小林 恒男	5
	松井 淳	6
	志田 知隆	8
	武内 秀記	10
	阿部 玲子	12
	平出 英雄	16
	清水 恵	20
	氏田 公基	23
	地蔵堂町の住民	26
	小田 進・金子 誠一	
	金塚 信義・武内 秀記	28
	若林 與一	38

郷土史燕 目次一覧

・横田の力柱が語る横田切れ	解良 節子	40
・大洪水「横田切れ」余話と分水工事余話	高橋 洋雄	44
研究ノート・資料紹介		
・元和五年「吉田下江」開削と歴史的意義		
－大河津分水路開削の原点①－	亀井 功	49
・本間屋数右衛門の信濃川分水掘割請願の歴史的意義	柳下 明也	65
・大河津分水の一揆と刑罰	平澤 陽一	86
・三峰館の塾生達と周辺の人々	竹内 登	112
・良寛関係人名地名等の読み方	本間 明	130
・燕市の遺跡巡り（その四） 金倉時代の遺跡		
熊ノ田遺跡・小諏訪前B遺跡	本間 敏則	137
・資料紹介		
春木五郎の思い出の記録から 信濃川船溜り<蒸気場>	高橋 洋雄	144
・年号表		150
・あとがき	事務局	152